

1月から県内の養鶏場で相次いで鳥が死亡し、  
鳥インフルエンザ陽性だったというニュースが相次いだ。

新しい感染症として何年前からの話題になっていて  
鳥インフルエンザですが、現在感染した鳥に濃厚  
接触した場合のみ、それもきわめてまれに感染する  
ことがあるようです。

鳥の死体に近づいたり、接触したりして、ヒトが鳥→鳥の  
感染に介入したという報告はありません。

なお、これまで、鶏卵や鶏肉を食することによって  
ヒトに感染したという事例の報告はありません。  
心配ありません。

正しい、詳しい情報を知りたい人は  
厚生労働省や千葉県ホームページを参考に。

## 野鳥との接し方について

○同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡している場合には、お近くの都道府県や市町村役場にご連絡ください。

○死亡した野鳥など野生動物の死亡個体を片付ける際には、素手で直接触らず、使い捨て手袋等を使用してください。

○日常生活において野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗いうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありません。

○野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎないようにしてください。特に、靴で糞を踏まないよう十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。

○不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けてください。

鳥インフルエンザウイルスは、野鳥観察など通常の接し方では、ヒトに感染しないと考えられています。  
正しい情報に基づいた、冷静な行動をお願いいたします。

